



平成19年3月期 第3四半期 財務・業績の概況（連結）

平成19年2月7日

上場会社名 川崎近海汽船株式会社 (コード番号：9179 東証第二部)
 (URL <http://www.kawakin.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 荒木 武文
 責任者役職・氏名 経理部長 高田 雅彦 TEL：(03) 3592-5829

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 詳細については、p. 4の「会計処理の方法の変更」に記載しております。
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	28,952	13.9	2,389	△ 26.5	2,246	△ 29.0	1,289	△ 30.0
18年3月期第3四半期	25,422	8.8	3,251	7.2	3,162	11.6	1,842	18.6
(参考) 18年3月期	34,091		3,978		3,849		1,975	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	43.94		43.93	
18年3月期第3四半期	62.85		62.77	
(参考) 18年3月期	65.88		65.81	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19年3月期第3四半期	40,616		14,614		36.0	497.90		
18年3月期第3四半期	32,303		13,753		42.6	468.62		
(参考) 18年3月期	32,854		13,614		41.4	462.33		

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)におけるわが国経済は、個人消費が伸び悩んでいるものの、好調な世界経済を背景に緩やかな景気拡大を続けております。

海運業界においては、外航海運では引き続き貨物輸送需要は好調に推移し、内航海運市況も輸送量、運賃水準ともに上昇しましたが、燃料油価格の高騰が続き運航コスト増加を余儀なくされました。

このような状況下、第3四半期迄の連結売上高は289億52百万円となり前年同期比では13.9%の増収となりましたが、連結営業利益は23億89百万円となり26.5%の減益、連結経常利益は22億46百万円となり29.0%の減益、連結当期純利益は12億89百万円となり30.0%の減益となりました。

事業の部門別業績概況は次の通りです。

「近海部門」

当部門では石炭輸送用に24,000トン型及び16,000トン型ばら積貨物船が竣工し、また、鋼材、合板輸送用に10,000トン型貨物船2隻が竣工するなど支配船腹の拡充と安定輸送に努めました。

同部門の連結売上高は126億12百万円となり前年同期に比べて8.3%の増収となりました。

「内航部門」

国内景気の持続的好調により粗鋼生産量も堅調に推移し、石灰石専用船は安定した輸送量を確保しました。また、昨年6月及び7月に新造大型高速RORO船2隻を生乳輸送に投入するとともに、北関東/北九州定期航路を新規開設して大型RORO船2隻を就航させるなど積極的な輸送量拡大に努めました。

同部門の連結売上高は108億16百万円となり前年同期に比べて17.7%の増収となりました。

「フェリー部門」

八戸/苫小牧航路においては、旅客・トラック輸送ともに安定した輸送量を確保しました。また、昨年12月より4隻体制による当社単独運航を開始し、更なるサービスの拡充を行いました。一方、東京/苫小牧航路では、積極的な集荷活動を展開し略前年同期並みの輸送量を確保しましたが、燃料費増加が続いた結果、依然として厳しい業績となりました。

同部門の連結売上高は54億51百万円となり前年同期に比べて20.8%の増収となりました。

【参考1】第3四半期財務・業績の概況（個別）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	28,578	11.6	2,198	△ 29.9	2,141	△ 31.0	1,229	△ 31.4
18年3月期第3四半期	25,613	8.9	3,134	5.5	3,105	9.6	1,793	14.5
（参考）18年3月期	34,355		3,861		3,831		1,956	

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	41.90	41.89
18年3月期第3四半期	61.18	61.11
（参考）18年3月期	65.22	65.15

（注） 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	32,815	14,593	44.5	497.19
18年3月期第3四半期	26,691	13,768	51.6	469.12
（参考）18年3月期	26,699	13,655	51.1	463.75

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	38,500	2,900	2,800	1,500

1株当たり予想当期純利益（通期） 51円10銭

【参考2】平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
					期末	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	38,500	2,900	2,800	1,500	5.00	10.00

1株当たり予想当期純利益（通期） 51円10銭

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね予想通り推移しておりますので連結・個別とも現時点において平成18年11月8日発表の通期の業績予想に変更はありません。

会計処理の方法の変更

(重要な減価償却資産の減価償却の方法)

運航収益の確定している船舶については定額法を採用しておりますが、当連結会計期間に竣工した運航収益の確定している高速運航船舶(釧路/日立航路に就航)については、定率法を採用しております。

この変更は、当該航路船舶の代替を機に減価償却方法の見直しを行った結果、定時高速運航により、経年による維持修繕費の逦増が顕著であることから、代替船では定率法により減価償却を実施し、修繕費と減価償却費を対応させることにより適切な費用配分を行い費用収益を適切に対応させるとともに、投下資本の早期回収を実施し財務体質の強化を図るために実施するものであります。

この変更により当連結会計期間における減価償却費は317,752千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は同額減少しております。

○ 添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表
- (要約) 四半期連結損益計算書
- (要約) 四半期個別貸借対照表
- (要約) 四半期個別損益計算書

以 上

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第3四半期末(a) (18年12月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金	1,449,012	1,331,161	117,850
受取手形及び営業未収金	5,299,681	4,581,277	718,403
たな卸資産	786,617	563,422	223,194
短期貸付金	1,515,000	973,000	542,000
その他	1,245,727	962,409	283,318
流動資産合計	10,296,038	8,411,270	1,884,767
II 固定資産			
船舶	24,839,224	16,588,989	8,250,234
土地	1,213,230	1,213,230	—
建設仮勘定	1,265,859	3,717,166	△ 2,451,306
その他有形固定資産	789,915	754,303	35,612
無形固定資産	86,651	85,589	1,061
投資その他の資産	2,125,385	2,084,421	40,964
固定資産合計	30,320,267	24,443,701	5,876,566
資産合計	40,616,305	32,854,971	7,761,333

(単位：千円)

科 目	当第3四半期末(a) (18年12月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形及び営業未払金	3,918,962	3,119,247	799,714
短期借入金	4,007,580	1,725,747	2,281,832
未払法人税等	337,677	824,024	△ 486,346
賞与引当金	79,195	187,349	△ 108,154
役員賞与引当金	33,000	—	33,000
その他	950,638	925,920	24,717
流動負債合計	9,327,053	6,782,289	2,544,764
II 固定負債			
長期借入金	15,317,335	11,218,346	4,098,989
退職給付引当金	340,839	439,437	△ 98,597
役員退職慰労引当金	547,652	450,586	97,066
特別修繕引当金	342,624	218,371	124,253
その他	126,481	131,632	△ 5,151
固定負債合計	16,674,933	12,458,374	4,216,559
負債合計	26,001,987	19,240,663	6,761,323
少数株主持分	—	—	—
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	2,368,650	—	—
資本剰余金	1,248,519	—	—
利益剰余金	11,198,398	—	—
自己株式	△ 28,299	—	—
株主資本合計	14,787,267	—	—
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	475,446	—	—
土地再評価差額金	△ 651,078	—	—
為替換算調整勘定	2,683	—	—
評価・換算差額等合計	△ 172,949	—	—
III 少数株主持分	—	—	—
純資産合計	14,614,318	—	—
負債純資産合計	40,616,305	—	—
(資本の部)			
I 資本金	—	2,368,650	—
II 資本剰余金	—	1,248,519	—
III 利益剰余金	—	10,246,282	—
IV 土地再評価差額金	—	△ 651,078	—
V その他有価証券評価差額金	—	430,084	—
VI 為替換算調整勘定	—	150	—
VII 自己株式	—	△ 28,299	—
資本合計	—	13,614,307	—
負債、少数株主持分及び資本合計	—	32,854,971	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期(a) (18年4月～18年12月)	前第3四半期(b) (17年4月～17年12月)	比較増減(△) (a-b)	前期 (17年4月～18年3月)
I 売上高	28,952,586	25,422,986	3,529,600	34,091,430
II 売上原価	24,107,071	19,794,831	4,312,240	26,906,473
売上総利益	4,845,515	5,628,154	△ 782,639	7,184,956
III 一般管理費	2,456,012	2,376,365	79,646	3,206,838
営業利益	2,389,503	3,251,789	△ 862,286	3,978,118
IV 営業外収益	84,752	112,310	△ 27,557	125,178
V 営業外費用	227,570	201,850	25,719	254,056
経常利益	2,246,686	3,162,250	△ 915,564	3,849,240
VI 特別利益	78,042	—	78,042	—
VII 特別損失	35,100	—	35,100	458,171
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	2,289,628	3,162,250	△ 872,621	3,391,068
法人税、住民税及び事業税	999,994	1,320,056	△ 320,062	1,507,415
法人税等調整額	—	—	—	△ 91,805
四半期(当期) 純利益	1,289,634	1,842,193	△ 552,558	1,975,459

3. (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第3四半期末(a) (18年12月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金	329,238	414,376	△ 85,137
受取手形	219,377	172,735	46,642
海運業未収金	5,068,704	4,401,071	667,632
貯蔵品	762,172	554,791	207,380
短期貸付金	1,223,279	852,816	370,462
その他	1,265,426	967,371	298,055
流動資産合計	8,868,198	7,363,163	1,505,035
II 固定資産			
船舶	14,970,229	8,887,405	6,082,823
建物	606,097	632,714	△ 26,617
土地	1,213,230	1,213,230	—
建設仮勘定	916,415	2,974,720	△ 2,058,305
その他有形固定資産	86,702	88,340	△ 1,638
無形固定資産	86,054	84,992	1,061
投資その他の資産	6,068,829	5,454,624	614,204
固定資産合計	23,947,557	19,336,028	4,611,529
資産合計	32,815,756	26,699,191	6,116,564

(単位：千円)

科 目	当第3四半期末(a) (18年12月)	前期末(b) (18年3月)	比較増減(△) (a-b)
(負債の部)			
I 流動負債			
海運業未払金	3,391,274	2,969,528	421,746
短期借入金	3,157,054	1,061,218	2,095,836
未払法人税等	280,250	817,268	△ 537,018
賞与引当金	45,131	179,835	△ 134,704
役員賞与引当金	33,000	—	33,000
その他	817,398	778,363	39,035
流動負債合計	7,724,109	5,806,212	1,917,896
II 固定負債			
長期借入金	9,258,252	6,158,996	3,099,256
退職給付引当金	293,657	388,904	△ 95,246
役員退職慰労引当金	541,052	445,786	95,266
特別修繕引当金	297,964	144,304	153,660
その他	107,227	99,103	8,124
固定負債合計	10,498,155	7,237,095	3,261,060
負債合計	18,222,264	13,043,307	5,178,956
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	2,368,650	—	—
資本剰余金	1,248,519	—	—
利益剰余金	11,180,255	—	—
自己株式	△ 28,299	—	—
株主資本合計	14,769,124	—	—
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	475,446	—	—
土地再評価差額金	△ 651,078	—	—
評価・換算差額等合計	△ 175,632	—	—
純資産合計	14,593,492	—	—
負債純資産合計	32,815,756	—	—
(資本の部)			
I 資本金	—	2,368,650	—
II 資本剰余金	—	1,248,519	—
III 利益剰余金	—	10,288,008	—
IV 土地再評価差額金	—	△ 651,078	—
V その他有価証券評価差額金	—	430,084	—
VI 自己株式	—	△ 28,299	—
資本合計	—	13,655,883	—
負債及び資本合計	—	26,699,191	—

4. (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期(a) (18年4月～18年12月)	前第3四半期(b) (17年4月～17年12月)	比較増減(△) (a-b)	前期 (17年4月～18年3月)
I 海運業収益	28,506,626	25,542,243	2,964,383	34,260,078
II その他事業収益	71,480	71,631	△ 150	95,568
営業収益計	28,578,107	25,613,874	2,964,232	34,355,647
III 海運業費用	24,024,045	20,187,152	3,836,893	27,410,796
IV その他事業費用	57,114	54,474	2,639	64,421
V 一般管理費	2,298,810	2,238,034	60,776	3,019,163
営業費用計	26,379,970	22,479,661	3,900,309	30,494,381
営業利益	2,198,137	3,134,213	△ 936,076	3,861,265
VI 営業外収益	83,129	109,383	△ 26,253	134,034
VII 営業外費用	139,868	138,324	1,544	164,179
経常利益	2,141,398	3,105,272	△ 963,874	3,831,121
VIII 特別利益	78,042	—	78,042	—
IX 特別損失	83,675	—	83,675	458,171
税金等調整前四半期 （当期）純利益	2,135,766	3,105,272	△ 969,506	3,372,949
法人税、住民税及び事業税	906,000	1,312,000	△ 406,000	1,501,000
法人税等調整額	—	—	—	△ 84,231
四半期（当期）純利益	1,229,766	1,793,272	△ 563,506	1,956,181